

CENTENARY

2010. 2 . 3

第 44 号

兵庫県立加古川西高等学校



文武両道による人格の形成

62回生

卒業記念品

センター試験も無事終わって、3年生は私大入試から国公立大学前期・後期試験に向けて、いよいよ天王山を迎えます。折しも3年生からの卒業記念品の校章幕が完成し、仮取り付けがされました。新調された10枚の校章幕は式典会場にも使用しますが、まずは卒業式に彩りを添えることになるでしょう。

さらに記念品として、植樹の樹木も贈っていただきます。耐震工事で中庭の樹木が少なくなっていたためです。

3年生にとっては、学校での生活もあと僅かとなってしまうかもしれません。悔いの残らないように全力でラストスパートしてください。



玄関前に飾った校章旗



体育館に飾ってみました

同好会活動の充実、ボランティア活動充実などを熱く全校生に訴え、約85%の信任を得て当選しました。

大変ですが来年度生徒会、共に頑張りましょう。



演説する会長候補の高田君

生徒会長選挙

立会演説会

2月1日に、来年度生徒会長選挙の立会演説会が行われました。立候補者が一人のため、信任投票になりました。

次期生徒会長候補に名乗りを上げた人は1年生5組の高田健司君です。

生徒会行事の活性化や挨拶の励行・部活動・

ちょっと一言 最近読んだ書籍に、お寺の住職が書かれた「坊主丸儲けのカラクリ」があります。内容は別として、その中の一節を紹介します。それは「あなたが空しく生きた今日は、昨日死んでいたものが、あれほど生きたいと願った明日」です。若い時の1日と年老いての1日には違いがあるのでしょうか？時間の価値観の相違は、夢や目標の有無、またその重さによって差が生まれるだけです。といっても、常時あくせくと行動したり、思考することがいいのではありません。緊張と緩和を繰り返しながら、時間を大切にしたいのです。特に「今」。